

財務省第13入札等監視委員会 平成28年度第4回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成29年6月6日（火） 熊本国税局第1会議室	
委 員	大脇 成昭（熊本大学 法学部 准教授）	
	北里 敏明（北里敏明法律事務所 弁護士）	
	山西 佑季（熊本県立大学 総合管理学部 准教授）	
審議対象期間	平成29年1月1日（日）～ 平成29年3月31日（金）	
抽出事案	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名 : 熊本第1合同庁舎(28)構内整備工事 契約相手方 : 株式会社前田産業 法人番号 : 2330001004304 契約金額 : 463, 320, 000円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月17日 担当部局 : 九州財務局
随意契約（公共工事）	0件	
競争入札（物品役務等）	2件	契約件名 : 空港監視カメラシステム2式 契約相手方 : 株式会社ビージーエム沖縄 法人番号 : 6360001001815 契約金額 : 17, 820, 000円(税込) 契約締結日 : 平成29年3月27日 担当部局 : 沖縄地区税関 契約件名 : 平成28年分確定申告相談会場等における備品の借用 契約相手方 : 広友ロジックス株式会社 法人番号 : 8010401056517 契約金額 : 4, 266, 000円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月6日 担当部局 : 沖縄国税事務所
随意契約（物品役務等）	1件	契約件名 : 分析機器の修繕業務一式 契約相手方 : 京都電子工業株式会社 法人番号 : 7130001012165 契約金額 : 1, 541, 160円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月17日 担当部局 : 熊本国税局
うち応札（応募）業者数 1者関連	3件	契約件名 : 空港監視カメラシステム2式 契約相手方 : 株式会社ビージーエム沖縄 法人番号 : 6360001001815 契約金額 : 17, 820, 000円(税込) 契約締結日 : 平成29年3月27日 担当部局 : 沖縄地区税関 契約件名 : 平成28年分確定申告相談会場等における備品の借用 契約相手方 : 広友ロジックス株式会社 法人番号 : 8010401056517 契約金額 : 4, 266, 000円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月6日 担当部局 : 沖縄国税事務所 契約件名 : 分析機器の修繕業務一式 契約相手方 : 京都電子工業株式会社 法人番号 : 7130001012165 契約金額 : 1, 541, 160円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月17日 担当部局 : 熊本国税局
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見 ・ 質問	回 答
【事案1】 契約件名 : 熊本第1合同庁舎(28)構内整備工 事 契約相手方 : 株式会社前田産業 法人番号 : 2330001004304 契約金額 : 463, 320, 000円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月17日 担当部局 : 九州財務局 予定価格の積算を国土交通省の九州地方整備局へ依頼したとのことだが、それほど前例がない工事なのか。 建物を作るのならともかく、解体工事であるのに、参加資格に建築一式工事を加えた理由は何か。 解体後、埋蔵文化財の調査を行うため地下に手をつけていないとのことだが、地下に手をつけないことで、工事の価格としては安くなったのか。それともデリケートな工事となることで高くなったのか。 解体工事により、リサイクル可能な資源物が発生した場合どうするのか。	当局は宿舎の解体のノウハウは持っているが、庁舎解体は通常整備局に依頼しており全くノウハウがない。 病院や学校が解体工事現場周辺に所在するため、騒音対策等の経験が豊富な建築一式工事業者とした。 試算はしてないので正確なところは不明だが、今回の工事は上だけを剥ぎ取る工事であるため、そこまで高くはなっていない。地下を掘り、杭抜きをすればそれだけでも相当な金額となる。 コンクリートがら等は解体工事を請け負った業者に処分してもらうが、鉄くず、アルミくず等は分別してもらって、別途入札して単価契約により売払い、国の歳入にあてる。
【事案2】 契約件名 : 分析機器の修繕業務一式 契約相手方 : 京都電子工業株式会社 法人番号 : 7130001012165 契約金額 : 1, 541, 160円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月17日 担当部局 : 熊本国税局 分析機器の用途は、徴税目的であると思うが、どのように用いるのか。 新たに購入するより、修繕をした方が安価であったのか。 今回、公募の手続きにより調達が行われているが、公募手続きの根拠は何か。 今回の調達案件に対して、調達のどの部分を適用しているのか。	修繕を行った分析機器は、振動式密度計、オートサンブラ及び電動ビュレットの修繕であり、鑑定官室が酒類の品質、安全性及び適正表示を確保するという業務を遂行するために必要な機器である。 購入と修繕の両方を検討した結果、修繕をした方が安価であったため修繕を行っている。 平成18年8月30日付「公共調達の適正化について(通達)」が根拠となる。 公募とは、当該技術又は設備等を有している者が、他にいる場合がないとは言いきれないことから、必要な技術又は設備等を明示したうえで参加者を募るものである。 通達では、競争性のない随意契約によらざるを得ない場合を除き、原則、一般競争入札によるべきであるが、従来、競争性のない随意契約を行ってきたものについては一般競争入札又は企画競争若しくは公募を行うことにより、競争性及び透明性を担保している。 また、競争性のない随意契約の例示に該当しないものであっても、その他これに準ずるものと認められるものについては、同様に扱うものとしている。 今回は、競争性のない随意契約の例示「調査研究等に必要な特定の設備又は特定の技術等を有する者が一しかないとしているもの」に準ずるものと判断し公募を実施した結果、当該要件を満たす者が1者であったため随意契約を行っている。

意見・質問	回答
【事案3】 契約件名 : 空港監視カメラシステム2式 契約相手方 : 株式会社ピージーエム沖縄 法人番号 : 6360001001815 契約金額 : 17,820,000円(税込) 契約締結日 : 平成29年3月27日 担当部局 : 沖縄地区税関 既存の監視カメラシステムに、監視カメラ等を追加し、継続して使用する仕様に相違ないか。 既存のカメラについては処分するのか。 また、継続して使用することで、特殊な仕様となり、一者応礼の要因となっていないか。 仕様書にある集音マイクの使用方法について教えていただきたい。	平成26年度に配備した監視カメラシステムに、新しい技術を導入し、より戦略的・効果的に取締りを行うことを目的に監視カメラ等の追加を行い、既存の機器等継続する仕様となっており、処分は行わない。 仕様の内容については、複数の者が参入できるように作成しており、特殊な技術を要する等の仕様にはなっていない。 例えの話となるが、税関検査の様子をうかがう不審な行動を取る旅客がいた時などに、会話内容の確認等に使用することを想定している。
【事案4】 契約件名 : 平成28年分確定申告相談会場等における備品の借用 契約相手方 : 広友ロジックス株式会社 法人番号 : 8010401056517 契約金額 : 4,266,000円(税込) 契約締結日 : 平成29年1月6日 担当部局 : 沖縄国税事務所 電子申告が始まり、確定申告相談会場に来て申告する件数は減っているか。 分割調達ではなく、一括調達する理由はなにか。	沖縄国税事務所管内においては全体の申告件数が伸びている中、確定申告相談会場における申告件数は減っている。 集約化による会計事務の効率化を図る観点から、一括調達を行っている。